

優駿の里 みついし

JAPAN AGRICULTURAL COOPERATIVES

JAだより

2024

01 月号

No.275



JA みついし
みついし農業協同組合

北海道日高郡新ひだか町三石本桐 224 番地 6

0146-34-2011

CONTENTS

組合長 新年の挨拶
中央会会長 新年の挨拶

TOPICS

各課からのお知らせ

理事会報告、市場結果

年末年始の日程

令和6年の新春を迎え

みついし農業協同組合
代表理事組合長 澤田 祐喜



令和6年の新春を迎え、皆さまには謹んで新年のお慶びを申し上げます。
令和5年は、新型コロナウイルスが一定の終息を見せ、都会では観光客が戻り、私たちの周りでも様々な活動が従前に近い形で再開し始めております。国内全体を見ても大きな自然災害はなく、猛暑以外は比較的平穏なニッポンだったのではないでしょうか。

一方、私たちの暮らしから見れば、終わりの見えない国際紛争、国家間の対立、円安、エネルギー問題など、国際的な不安要素ばかりが際立ち、加えて国内の政治経済も混迷を極めており、もはや安心して暮らせる平和なニッポンではなくなりつつあるのではと感じてしまいます。

そうであっても、食糧生産と日本経済を担う私たちは、家族とともに早朝から夜遅くまで農作業に励み、一日も休まず、大切な家畜の世話をし、ただひたすら前を向いて農業経営を行っております。これまで得た経験と技術を生かし、変わらぬ努力を続けることが健全経営への道筋であり、私たちが望む「平穏で心豊かな農業」への道筋に他ならないからです。しかしながら、私たちの願いとは裏腹に、農業情勢はいたずらに厳しく、試練と苦難を私たちに与え続けます。

令和5年度の当組合の農畜産物取扱高ですが、畜産部門については肥育牛が6億円、肉用素牛販売で4億円、生乳で2億4千万円、その他畜産物を合わせまして総額12億8千万円程度の販売を見込んでおります。生乳では、国策として乳牛の増頭増産が奨励されてきたのも束の間、生乳の生産過剰に陥り、生産抑制の仕組みが強化される事態になっております。和牛生産にシフトする酪農家が急増するなど、今度は和牛の生産過剰へと発展し、この負の連鎖が畜産業界を近年にない厳しい情勢に変貌させました。和牛肉も、相場を支えていた輸出货量が中国の情勢によつて低迷し、国内消費の拡大が待たなしの状況でございますが、物価高疲れにより和牛消費の拡大はおろか、維持することも厳しい情勢にあります。政府には、餉をぶら下げて無造作に「入り口」を広げるばかりではなく、経営を維持できる水準の「通り道」をしっかり広げていただく必要があります、そのための政策を政府や中央組織へ強く求めていく所存でございます。



農産部門は花きで8億円、水稲で6千万円、アスパラで1千3百万円、その他の農産物を合わせまして総額8億9千万円程度となる見込みです。花きにおいては、猛暑によつて苗づくり、生育品質管理で苦労された一年でしたが、全国的な生産量の減少と輸入花の減少により高値安定で推移しました。

一方で、デルフィニウムの連作障害に苦しむ生産者が現れるなど、暑さ対策を含め、収益性が高いデルフィニウムを安心して継続生産でき得る、新たな技術と対策が求められております。水稲は更に転作が進んだため前年より1千2百俵少ない4千5百俵の集荷となりましたが、全国的な不作の影響もあり、主力の「ななつぼし」の年内精算が1俵あたり13,500円になるなど、米価の回復が見られませんでした。アスパラは、4月の高温、5月の低温という逆転現象により生育不良が相次ぎ、生産量が大きく落ち込みました。

軽種馬部門においては、北海道市場はじめ全てのセールで活況なご購買が展開され、当組合の市場取扱高は過去最高だった昨年度を大きく上回る22億円となりました。一方、繁殖導入費や種付料、育成料、人件費などの生産コストは従前より大きく増大しており、投資と回収に悪循環が生じたときへの課題が引き続き懸念されます。

水田の畑地化への行方が令和5年の最大の注目でしたが、令和4年度の補正予算250億円に令和5年度の補正予算750億円を加えた総額1000億円に対し、畑地化の採択金額が650億円に達したとの情報があります。そのうち、三石地区においては18億円の採択を受けましたが、その18億円が将来のためにどう生かされるか、次世代へ優良な農地をバトンタッチできるか、豊かな三石の景観が保たれるか、様々な課題が重くのしかかります。畑地化交付金を受け取る一人ひとり、交付金を活用した農地整備を積極的に推進され、農地の価値を下落させない取り組みを行っていただかなければなりません。高齢化や過疎化の波は避けられませんが、如何にして農地の有効活用を行い、それを農業所得に結び付けていくかが問われております。当組合としても、皆さまの営農と生活を守るといふ基本的な観点に立ち、様々な課題に取り組んでまいりますので、皆さまの更なるご支援、ご協力をお願いし、年頭の挨拶とさせていただきます。

令和6年の年頭にあたり

北海道農業協同組合中央会
代表理事会長 樽井功



新年あけましておめでとうございます。

組合員の皆様におかれましては、日々営農に更に邁進されておられることと存じます。

また、組合員・役職員の皆様が一丸となり地域農業の振興や地域社会の発展に向け、日頃より多大なご尽力をされていることに対しまして、改めて敬意と感謝を申し上げる次第であります。

昨年の北海道農業については、春先は天候に恵まれ地域によって降雹被害や竜巻の被害が見られたものの、概ね、平年並みに推移しておりました。しかしながら夏場は猛暑による記録的な高温多湿の影響を大きく受け、各作物の生育自体は、全般的に平年よりも早く進んできましたが、各作物等の収量および品質の低下が顕著となる残念な年でした。

新型コロナウイルス感染症の位置付けは昨年5月より5類に移行し、コロナ禍以前の日常を取り戻しつつありますが、各農畜産物の消費は依然として低迷しており、さらに、国際紛争や急激な円安の進行による飼料・肥料をはじめとした生産資材の高止まりが、農業経営に与える影響は甚大なものとなっております。

さらにこれらの影響を受け、世界の食料需給事情が一変しました。輸出制限を行い、自国の食料を確保する各国の動きが活発化し、世界的な人口増加による食料不足問題など食料争奪合戦がすでに始まっています。我が国の食料を安定的にどう確保するのか。今こそ大いに食料安全保障の国民的議論が必要となっております。

現在、日本の食料自給率は38%しかありません。

これは、世界の先進国の中で最低の水準であり、6割以上の食べ物を輸入に頼っているのが日本の現状です。



食料安全保障の強化が国家の喫緊の課題であることから、我が国の食料供給基地である北海道農業が果たしてきた役割、そして北海道農業への期待は、今後ますます大きくなるものと考えております。

J Aグループ北海道は、日本の食料基地であるという使命感に立ち、食料の安定生産・安定供給と農畜産物の需要拡大を両輪として引き続き取り組むことが重要であり、国民の命の源である食を守り続けるにも、まさに新しい農業を築き、未来の世代へ繋いでいく必要があります。行政や全国連とも連携し、しっかりとその対応を図って参ります。

今年、第31回J A北海道大会が開催されます。

また、第30回J A北海道大会の実践最終年度であり、決議された将来ビジョンである、「北海道550万人と共に創る『力強い農業』と『豊かな魅力ある地域社会』の達成」の成果をしっかりと検証し、次のJ A北海道大会に繋げていく必要があります。

このような状況であるからこそ、協同組合運動の原点に立ち返り、相互扶助の精神に基づき互いに協力し、力を合わせこの難局を乗り越えることが重要となります。

消費者の皆様に対しては、今まで以上に農業・食に対する理解を求めため、J Aグループ北海道統一の情報発信のフレーズである「アグリアクション北海道」を浸透させ、より効果的な情報発信を行い、J Aグループが提唱する「国産国産」の認知を広めて参りましょう。

結びになりますが、本年は辰年です。辰年は陽の気が動いて万物が振動するので、活力旺盛になって大きく成長し、形がととのう年だといわれています。この謂われにあやかり、本年が豊穰の年となること、皆様のご健勝をご祈念申し上げます。

みついし牛枝肉共励会

11月29日、「第19回みついし牛枝肉共励会」が東京食肉市場で開催されました。最優秀賞を目指して36頭が出品されました。

今年の最優秀賞は、A-5（BMS12）、kg単価3,113円で三石本桐の畑端博志さん出品牛「雷太朗」（父：若百合）が選ばれ、畑端博志さんは今回の受賞が最多6回目となりました。

翌30日に褒賞式を行い、来賓により沢山の記念品が贈呈されました。



区分	出品者	名号	父	血統		格付	枝重量	販売金額
				母の父	母の祖父			
最優秀賞	畑端 博志	雷太朗	若百合	美国桜	幸紀雄	A-5 12	554kg 3,113	1,724,602
優秀賞	山野 美幸	あやめ	諒太郎	百合茂	安福久	A-5 12	472kg 2,763	1,304,136
	澤田 祐喜	白鵬久紅葉	白鵬85の3	安福久	第1花国	A-5 12	528kg 2,754	1,454,112
	庄司 一也	びるくる	福之姫	安福久	平茂勝	A-5 12	419kg 3,009	1,260,771
優良賞	前川 忠昭	さゆり	若百合	安福久	勝忠平	A-5 12	541kg 2,740	1,482,340
	畑端 博志	竣太朗	勝俊久	百合茂	安福久	A-5 11	513kg 2,906	1,490,778
	澤田 祐喜	奈那姫	福之姫	安福久	平茂勝	A-5 12	592kg 2,861	1,693,712
	五嶋 日出	みくひさ	美国桜	安福久	平茂勝	A-5 12	422kg 2,798	1,180,756
	庄司 一也	そだしげ	聖香藤	北国7の8	平茂勝	A-5 11	536kg 2,768	1,483,648

消費拡大PR活動

11月20日、みついし酪農振興会（仲野武博会長）は、消費拡大PR活動の一環として三石の小中学校に、北海道日高乳業株式会社で販売している日高の生乳を使用した牛乳とヨーグルッペを贈呈しました。

牛乳・乳製品の消費減少が懸念される中、地元産乳製品を購入し酪農への理解を深めるとともに、牛乳・乳製品の消費拡大を図るものとして昨年に引き続き実施し、小中学校合わせて498個贈呈しました。



花き反省会

11月22日、みついし花き振興会（沼田英之会長）市場10社と関係機関を招き、花き反省会を開催しました。

今年度（10月末現在）の出荷本数、販売金額は共に去年実績より約10%減でした。

今年度は5月後半から高温・多日照が続く、特に夏場は異常気象であったため、花の生育に影響が見られましたが、生産者や関係機関の方々の努力のおかげで販売に繋げることが出来ました。

各市場からは、近年の情勢等を踏まえ今季の販売動向や来季に向けての課題等が質疑応答を通して交わされました。



女性部運動会

11月9日、三石スポーツセンターにてJA女性部（下屋敷麻子部長）によって恒例行事である運動会を開催しました。

収穫作業もひと段落となったこの時期、部員の皆さんは全6種目に参加し親睦を深め、体を動かすことによってリフレッシュしていました。

優勝は白の「スズランチーム」となりました。参加したJA女性部員の皆さん、大変お疲れ様でした。



女性部 部員募集中

JA女性部では部員を募集しています。
興味のある方は、
女性部事務局（担当：山田）まで
お気軽にお問い合わせください

秋の防火避難訓練

TOPICS

行事や報告事項をご紹介します。

11月24日、本所事務所、Aマート資材店舗、ホクレン本桐給油所の秋の防火避難訓練を、日高中部消防組合三石支署の協力、指導のもと実施しました。訓練では職員一人ひとりの行動と役割分担と連絡網を再確認し、若手職員を中心にいざという時の消火器の使用方法について学びました。



第62回札幌花供養祭

11月29日に札幌パークホテルで第62回札幌花供養祭が行われました。

北海道副知事をはじめ、各関係機関や他産地の生産者が出席し供養祭が執り行われました。

供養祭閉会後には、7月20日に行われた第43回北海道花き品評会切り花の部表彰式が執り行われ、当JAからは宮田直希さんが「審査特別賞」を受賞されました。

野菜振興会 視察研修

11月28日～11月30日の3日間、野菜振興会（桐山昭彦会長）による視察研修が行われました。

今年度は北海道を離れ東北地方の宮城県仙台市と栗原市へ行き、視察を行いました。

仙台市では「仙台森紙業株式会社 柴田事業所」へ訪問し会社概要や施設内設備等の説明を受けた後、工場見学をしました。機械設備や、箱の作り、デザイン等北海道ではあまり見ない形式で大変参考になりました。

栗原市では「株式会社渡辺採種場」へ訪問し会社概要、歴史を聞き、実際に栽培している圃場で視察しました。



第11回
理事会
令和5年10月27日開催

【報告事項】

- ・ 定例報告
行事報告・行事計画、各部実績報告
- ・ 9月末組合員勘定残高について
- ・ 令和5年度内部監査（期中1）の報告について
- ・ 第19回みついし牛枝肉共励会の開催について

【議案】

1. 令和5年度賦課金の賦課並びに組合員資格の確認について
2. 給与規程の一部変更について
3. 経理規程の一部変更について
4. 事務引継規程の一部変更について
5. 軽種馬配合資金の貸付について
6. 軽種馬生産育成強化資金の貸付について
7. その他

第12回
理事会
令和5年11月27日開催

【報告事項】

- ・ 定例報告
行事報告・行事計画、10月末決算、各部実績報告
- ・ 10月末組合員勘定残高について
- ・ 信用リスク管理債権の定期報告について
- ・ 定例自治監査報告について
- ・ 令和5年産JA共済コンプライアンス点検結果および改善方針の概要について
- ・ 令和5年度農事組合活動助成金支払について

【議案】

1. 組合員の脱退について
2. 年末手当の支給について
3. 令和6年度営農計画相談日程及び査定基準について
4. 令和6年度組勘限度額・貸越極額設定並びに組合員分類区分について
5. 組合員勘定の貸越極額及び供給限度額設定の決裁・承認区分について
6. 生産者団体等助成金交付要領の制定について
7. トラクター業務規程の制定について
8. 農業機械業務規程の廃止について
9. 農事組合長会議の開催について
10. その他



黒毛市場

○ホクレン南北海道家畜市場

(単位：円、税別)

開催日	性別	頭数	平均体重	販売価格	平均価格	最高価格	最低価格	Kg単価	DAY単価
11月16日	去	28	307kg	14,020,000	500,714	900,000	211,000	1,631	1,675
	雌	22	296kg	9,596,000	436,182	704,000	204,000	1,474	1,423
	繁殖等	2		829,000					
合計		52	302kg	24,445,000	473,220				

※最高価格：去) 日高みついしファームさん、雌) 平野 智紀人さん



花卉市場

(単位：千円、税別)

	個撰		共撰		合計		前年	
	本数	金額	本数	金額	本数	金額	本数	金額
10月	238千本	26,469	360千本	62,895	598千本	89,364	741千本	106,337
10月までの累計	2738千本	253,561	3077千本	441,014	5815千本	694,575	6207千本	709,314

累計前年対比 93.7% 97.9%

金融・生活店舗ご利用の
12月・1月・2月・3月
送迎サービスのご案内



歌笛川上方面は農協に来るときは町のコミュニティバスをご利用いただき、帰りは農協車で送迎いたします。

富沢方面は農協車で送迎致します（コミュニティバスの路線が無いため）。

お申込みは電話での予約（前日曜日）により運行し、予約が無い場合は運行は致しません。

お申込みは、管理部 **0146-34-2011** 山田・鶴田まで

運行
日程 毎週火曜日

12月

12日 19日 26日

1月

9日 16日 23日 30日

2月

6日 13日 20日 27日

3月

5日 12日 19日 26日

01

毎年恒例!

年末
セール

12/26-29

今年は12月26～29日の4日間で予定しています。
 特設会場ではお歳暮に使えるハムギフトや海産物、箱飲料、
 おうちに飾る正月飾りなどを販売予定です。
 A マート店内ではおせち用の食材などこの時期ならではの
 物を準備しています。もちろん**ガラポン抽選会**も予定しています!
 日替わり特売など詳細は近くなりましたらチラシにてお知らせ
 しますのでそちらでご確認ください。
 たくさんのご来店お待ちしております。



02

青色申告会からのお知らせ

該当の方は必ず提出してください



1 給与源泉の納付書 | 7月～12月支払分

提出期限 令和6年1月22日(月)
JAみついし内 申告会事務局まで

納付税額がある方は同期限までに納付指定金融機関に納付書をご持参のうえ納税してください。給与の支払いを行っていない方も、税務署から納付書が郵送されている場合は、必ず提出してください。

2 償却資産申告書

※申告会員には1月農家巡回でお配りする予定です。

※②～⑤は提出期限が**1月31日(水)**となっております。お早めに青色申告会事務局に提出してください。

3 給与支払報告書 | 個人別明細書

(2枚目の源泉徴収票を必ず雇用人に交付)

※マイナンバーの記入が必要となっております。ご不明な点は事務局までお問い合わせください。

4 給与支払報告書 | 総括表

5 令和5年分給与所得の源泉徴収票等の法定調書合計表

支払いがなくても必ず提出



03

事業主のみなさまへ

労働保険のご案内

●労働保険の成立手続について

「労働保険」とは**労災保険**と**雇用保険**の総称です。
 雇用形態に関わらず、**労働者を一人でも雇っている事業は強制適用事業**となります。
 ※個人経営で労働者5人未満の農林水産事業の場合、任意加入。

●成立手続きを怠っていると

- ・遑って保険料を徴収されるほか、追徴金も徴収されます。
 - ・労働災害が発生した場合、労災保険給付額の全部又は一部を徴収されます。
- ※強制適用事業以外の事業所(任意加入)については、上記の罰則はありませんが、労働災害について一切の保障を受けられません。



お問い合わせ

JAみついし 管理部

04

令和6年度 営農計画相談日程

営農計画相談をみつし農協大会議室で下記日程にて開催いたします。

日程	時間	参集範囲（地区）
1/16 火	9:30 ～ 17:00	久遠、共栄、町内、庄内、歌笛、歌笛第一、歌笛第二、歌笛第三、茂平、稲見、川上稲見、咲梅、熊臼、札内
1/17 水		東西蓬萊、下豊岡、豊岡中央、豊岡、富沢、富沢中央、旭生、横山、福畑、蓬栄
1/18 木		西端、上本桐、本桐第一、本桐更生、本桐中央、本桐第三、本桐第四、梟舞、共和、美野和



最終提出日は
令和6年
1月31日です。

お問い合わせ
金融部融資課 田湯

※クミカンの取引印鑑、1月のクミカン配布時に送付する営農計画書、営農取引集計表（前年実績）償還計画表をご持参下さい。

※その他、計画に参考となる資料（作付計画など）がありましたらご持参下さい。

※営農計画書はクミカン取引計画の基礎となりますので、未提出の場合は原則として、クミカンの供給が出来ませんので、必ず提出して下さい。

※計画書はJAみつしホームページに様式がありますのでそちらもご利用頂けます。

05

JAコネクトの運用を開始します

これまでJAでは、組合員向け情報配信をFAX・メールシステムで行ってききましたが、JAからの情報をスマホやタブレットで閲覧することができる「JAコネクト」の運用を令和6年度より開始します（これまで同様、FAXでの受信も可能）。

運用開始時期や専用アプリ（無料）のダウンロード、操作方法については、後日改めてご案内いたします。

※JAコネクト運用開始と合わせて、メールでの配信は終了しますのでご了承ください。



JAと組合員のつながりをつなぐアプリができました。

<https://jacconnect.jp/>



JA共済

JAの自動車共済 安心サービスのご案内

ご契約の自動車が事故や故障に見舞われたときは

ご契約のJA(業務時間内)もしくは

安心サービス

(24時間 365日受付)

JA共済事故受付センター

JA共済サポートセンター

事故等の
場合には

0120-258-931

レッカー移動や
故障時の応急対応が
必要な場合には

0120-063-931

フリーダイヤル 携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

安心の5つのサービス

- レッカーサービス
- ロードサービス
- 夜間休日現場急行サービス
- 夜間休日初期対応サービス
- 休日契約者面談サービス

24時間・365日、事故受付とアドバイス、各種サービスが受けられます。

もし 事故が起きたら・・・

なにより
119番

まず、
被害者の
保護を。

応急手当、救急車の手配を行ってください。軽いケガや自覚症状のない場合でも、医師に診断をしてもらうようにしましょう。事故車をそのままにしておくと、交通渋滞や後続事故の原因となります。すぐに安全な場所へ避難しましょう。

かならず
110番

警察に
必ず
事故通報を。

安全を確保したら、警察への届出と相手方の確認を行いましょ。共済金の請求をするときには、交通事故証明書や医師の診断書などが必要です。そのためにもすみやかな届出が大切です。

■警察には次の事項を連絡します。

- ①事故発生の日時と場所。
- ②負傷者の人数とその程度。
- ③壊したものとその程度
- ④事故に対して講じた措置。

わすれず
JAへ

事故通知を
JAへ。

警察への連絡後、JAへ詳しい通知、および相談をします。できるだけ現場での状況が的確にわかるよう相手方、目撃者からの確認とメモを忘れずに。

■JAへも次の要点をご連絡ください。

- ①事故状況・日時・場所。
- ②相手方の住所・氏名・連絡先・
傷害の程度・病院名・車両番号。
- ③目撃者の住所・氏名。
- ④届出警察署と担当官。

「ドライバー確認カード」を携帯しましょう！

自動車共済証書の下に「ドライバー確認カード」がついています。

共済 第1年度 金額	170万円	全額負担
共済 第2年度 金額		負担金額 10万円
共済金額	無制限	
共済金額	無制限	負担金額 0万円
共済金額	無制限	
死亡共済金額	1,000万円	

(おもて)

ドライバー確認カード	
北海道農業共済組合 本所	
平日 8:30~17:00	0123-45-6789
事故時の連絡先	0120-258-931
レッカー・応急対応の連絡先	0120-063-931
共済契約者	共済 太郎 様
共済組合・支所 契約番号	01 999 001 45678
共済期間	令和 〇年 〇月 〇日 午後 4時から 令和 〇年 〇月 〇日 午後 4時まで
共済番号	SHINKEI-R1-H11-7776A
車名	デイズワゴン

(うら)

「ドライバー確認カード」には、
事故が起こったときの連絡先や
契約の情報が記載されています。

車検証とともに保存なさるか、
あるいは、免許証とともに
お持ちになってください。

事故にあった！

故障して動かない！

こちらに
お電話ください！

24時間 365日 事故受付とアドバイス

事故等の場合には
JA 共済
事故受付
センター
0120-258-931

レッカー移動や故障時の応急対応が必要な場合には
レカ-ロードサービス クミアイ
JA 共済
サポート
センター
0120-063-931



レッカーサービス

現場から100km以内のけん引が **無料！**

事故または故障により自力走行不能となった場合に、レッカー車で現場へ急行し、最寄りの修理工場等までお車をけん引します。



●事前にJAまたはJA共済サポートセンター（JA共済事故受付センター）に要請された場合に本サービスの対象となります。（ご自身で手配された場合は本サービスの対象外となります）

※トラブルの状況や手配内容によっては、ご利用者さまに費用のご負担が発生する場合があります。

※ロードサービスについて、30分を超過した場合の超過時間に応じた作業にかかる費用、部品代・オイル代・ガソリン代等の実費は、サービスご利用者さまのご負担となります。

※JAF会員であるご利用者さまについては、ご利用者さまのご了承のもと、JA共済サポートセンターからJAFを手配する場合があります。その場合、レッカーサービスのけん引距離については現場から115kmまでのけん引に要する費用をサービス対象範囲とします。ロードサービスの作業時間については30分程度で対応可能な応急対応に要する費用に加え、30分を超過した場合の超過時間に応じた作業にかかる費用について5,000円（税込）を限度にサービス対象範囲とします。

ロードサービス

30分程度で対応可能な応急対応が **無料！**

故障・トラブルにより自力走行不能となった場合に、対応業者が現場へ急行し、お車の応急対応を行います。



夜間休日 現場急行サービス

JAの営業時間外にJA共済事故受付センター（フリーダイヤル）へご連絡いただいた事故について、対応員が事故現場に急行し、事故状況の聞き取りなどを行います。



※本サービス受付時間は、平日：0時～8時、17時～24時、土日・祝日：終日です。

※事故現場からお電話いただき、ご利用者さまが現場急行をご希望された事故が対象となります。

※原則として、対応員の出勤拠点から事故現場まで30分程度で到着できることが条件となります。ただし、高速道路上、離島、山間部など一部の場所は本サービスの対象外となります。

※JA共済より業務委託を受けたALSOKの対応員が急行します。

夜間休日 初期対応サービス

JAの営業時間外にJA共済事故受付センター（フリーダイヤル）へご連絡いただいた事故について、初期対応専任のスタッフがご利用者さまからの相談対応や相手方への迅速な対応（事故受付の連絡・修理工場への連絡・代車の手配等）を行います。

※本サービスの受付時間は、平日：17時～21時（対応は22時まで）、土日・祝日：9時～21時（対応は22時まで）です。

※対人賠償事故（人身傷害事故を含みます）、対物賠償事故、車両損害費用保障特約のついた車両単独事故が対象となります。

※ご契約内容が確認できない場合、既にご加入先のJAの損害調査サービス担当者が対応中である場合等、本サービスを実施できない場合があります。

休日 契約者面談サービス

JAの営業時間外にJA共済事故受付センター（フリーダイヤル）へご連絡いただいた事故について、休日面談専任のスタッフがご利用者さまを訪問し、事故に関するご質問・ご相談に親身にお応えします。

※本サービスの受付時間は、金曜・祝前日：17時～24時、土曜・終日、日曜・祝日：0時～17時です。

※対人賠償事故で、事故の相手方が入院または死亡された場合が対象となります。

※JA共済より業務委託を受けた休日面談専任のスタッフが対応します。

■各種サービス共通の注意事項（サービスのご利用にあたっては所定の条件があります。）

※交通事情、気象状況等により、サービス業者の到着に時間がかかる場合またはサービスのご提供ができない場合があります。

※本資料は各種サービスに関するすべての内容を記載しているものではありません。サービスのご利用条件・提供範囲など、詳細については「ご契約のしおり・約款」をご参照ください。

※このチラシの記載内容は令和5年4月時点の取扱いによるものです。（有効期限：令和5年12月31日まで）

年末年始の 業務について

師走の候、皆様方におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
日頃より農協事業に対しまして、ご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。
年末年始の業務について、下記の通りご案内いたします。尚、26日（火）より
歳末大売り出しセールを実施致しますので、多くのご利用をお願い致します。

令和5年 年末業務案内 (各部署の営業時間)

12月	曜	金融部	スタンド	資材店舗	生活店舗	管理・営農
23	土	ATMのみ 9:00~14:00	土曜平常営業 8:30~17:00	土曜平常営業 8:30~12:00	土曜平常営業 9:00~17:00	土曜平常営業 8:30~12:00
24	日	定休日	定休日	定休日	日曜営業 9:00~17:00	定休日
25	月	9:00~16:00 (窓口業務)	8:30~17:30	8:30~16:30	9:00~18:00	8:30~17:00
26	火					
27	水					
28	木					
29	金					
30	土	ATMのみ 9:00~14:00	土曜平常営業 8:30~17:00	土曜平常営業 8:30~12:00	土曜平常営業 9:00~17:00	土曜平常営業 8:30~12:00
31	日	臨時休業	臨時休業	臨時休業	臨時休業	臨時休業

令和6年 年始業務案内 (各部署の営業時間)

1月	曜	金融部	スタンド	資材店舗	生活店舗	管理・営農
1	月	臨時休業	臨時休業	臨時休業	臨時休業	臨時休業
2	火					
3	水					
4	木	平常業務 9:00~16:00 (窓口業務)	※業務始めの1月5日のみ			
5	金		朝9時開店	朝9時開店	10時開店	朝9時開店



- 期間中の連絡先
管理関係（米田）090-1648-1753 金融関係（鳥井）090-8901-1166
営農関係（三浦）090-8900-6682 購買関係（成田）080-1973-7052
- 期間中の花き等の集出荷関係、生乳関係は別途生産者宛にご案内いたします。
- 自動車の事故処理レッカーや緊急時・JA 共済事故受付センター（24時間フリーダイヤル）
※事故等の場合（0120-258-931）・レッカー移動や故障時の応急対応（0120-063-931）
- 日高中部農協機械センターの休業（12/30～1/5）の連絡先⇒0146-42-7051